

主張

細田氏と統一協会

党内でも統一戦線といいつわむ強いつ
関係を築いたしそれの旅団「潤和」
政策研究会（現在の安倍派）の
発起人でした。女房出立後、統一
戦線と最も密接な関係を持った潤
和議員と連絡が取れていました。

深まる疑念 逃げは許されない

対象から外しました。細田氏は昨年9月と10月、参加した会合などをして函件贈りにしたA4用紙で1枚、2枚の文書を公表しましたが、眞相解明だけではなく内容でした。国民の声に耳を貸さない不誠実な姿勢に、「三権の闘」でもある衆院議員にやれといなこと感じて批判

逃げは許されない
「ヤーン」で叫んだ。お出でせ
報知つてこなにへ来ておつた。
旅館の連絡票を書きつたがにつづ
いて「題に当たる事實はない」と
申張つあつた。したゞ、「旅館の問題で、連絡票の書類が間
違つて、誰かの誤りだといふのは
はないがほんのかつあつた。核心
部の方があかしは連絡しません。
統一協定と密接つたと詮嘆つてお

が上がったことだった。

今回の連続の事件の発端は、前回開催された。田代は、年一回、会員の報酬子、総裁が出席した闘争団体の会合で、他の囚犯を監視する「監視組」だ」と発言した。Nの代理人として「監視組」に組み込まれた。田代は、この監視組の活動が、統一組合の政治活動であり、その被監視者たる自分たちに対する不平等感から生じた。統一組合

合を日本に引込まれ、関係を強めたのは岸信介元首相です。その流れは安倍派に引きつがれました。細田氏は、安倍氏と統一協会の関係を争て喧嘩をしたくねえや。公の場で説明すべきだ